

第二回

創成期の御英霊

茅根伊予之介泰命

文政七年、茅根伊左衛門為俊の子として誕生。母は増子幸八郎叔茂の女。

伊予之介は為俊の嫡男であったが、父の死後に生まれたために伯父・為敬が家督相続していた。天保二年、伯父の養子となり茅根家の後継となった。天保十四年七月には藩校の弘道館の開設に向けて弘道館長に任ぜられ、藩士の教育に従事した。弘化元年、藩主・徳川斉昭が江戸幕府から嫌疑を受けて致仕、謹慎すると、有免運動に参加した。これにより伊予之介も職を解かれるが、下野している間、家塾・養正舎を開き、国家のために尽くす人材を養成する道歩んだ。

その後、藩内の尊皇攘夷派と佐幕派の対立が激化すると、伊予之介も尊皇派として抗争に参加、斉昭が復権を果たすと同時に伊予之介も復職した。安政元年、マシュー・ペリー提督率いるアメリカ合衆国東インド艦隊が日本に再来し、江戸表の緊張が高まったため、伊予之介は水戸藩江戸藩邸の警護の任に就いた。同年四月には小十人組、弘道館訓導の職を経て、十二月には郡奉行奥右筆頭取となり、藩内佐幕派の一大勢力であった結城寅寿ら結城派の取り締まり、処罰に尽力した。以後は藩校・弘道館の開設に尽くし、同年十月には江戸定



『近世報国百人一首』

府となる。安政四年十一月、奥右筆頭取を兼務し、翌安政五年、藩主斉昭が幕府の大老・井伊直弼との対立により蟄居謹慎となり、再び斉昭の有免運動に奔走する一方、將軍継嗣問題に絡み、斉昭の実子・徳川慶喜を將軍後継に定める運動を続けた。

しかし、戊午の密勅、安政の大獄、日米修好通商条約調印の問題に絡み、尽く井伊側と対立した結果、幕府より不穏分子として警戒を招き、安政六年（一八五九年）、伊予之介はともに幕府評定所に出頭を命ぜられることとなった。評定所に出頭した伊予之介は撰津国三田藩九鬼氏の江戸藩邸に預けられ、同年四月、死罪の評定を受け、八月二十七日、伝馬町の牢内で斬首となった。

子に一男(熊太郎)一女あり。

墓所は茨城県水戸市松本町常磐共有墓地。位階は贈正四位。

茨城県護國神社の慰霊碑

丁丑殉節碑

従五位 人見 寧 書

◆碑陰

明治十年春西南の乱、吾輩奉勅従軍始撃賊干熊本県下至九月二十四日奏捷干鹿兒島山城山戦數十合、死者亦衆、吾輩幸獲凱旋之建碑於常盤郡鎮靈社請県令人見君題字、以弔慰死者之魂。

◆読み下し文

明治十年春西南の乱、吾輩勅を奉じ従軍し始に賊を熊本県下に撃つ。九月二十四日に至り捷を鹿兒島山城山に奏す。戦ひ數十合、死者亦衆、吾輩幸ひ凱旋を獲。乃、碑を常盤郡鎮靈社に建つ。県令人見君に題字を請ひ、以て死者の魂を弔慰す。

◆解説

この碑は明治十年（一八七七年）西南の役に従軍し、凱旋した者が常盤郡(村)鎮靈社に、死者の魂を弔慰するため建てたものであります。碑文は碑陰の上段に刻まれてあり中段・下段には従軍して凱旋し、この碑の建立者と思われる六十二名の氏名が刻まれてあります。碑文は次のとおりであります。

明治十年春に勅命により従軍した。始めに賊を熊本県下に撃つた。

九月二十四日に至り鹿兒島山城山で勝利を得たが戦いは数十面に及び戦死者も多かった。私たちは幸い凱旋することができた。

直ちに常盤郡(村)の鎮靈社に碑を建て、県令人見君に題字を願ひ死者の魂を弔慰めるものである。



会員募集

皆様の御入会を

お待ちしております

◆年会費 一〇〇〇円

◆活動内容

大祭奉仕
月次祭・各種祭典の参列
御垣内清掃奉仕
講習会・研修会等

敬神女性の会

十月二十六日、清掃奉仕並びに教養
研修会を執り行いました。

本来でしたら御垣内清掃奉仕となり
ますが、あいにくの雨模様の為、
殿内清掃を行いました。

清掃奉仕後の教養研修会
では飯塚宮司による講話、
神職による「護国神社
の歴史」の講義が
行われ、大変有意義な
研修会となりました。



水戸市見川1-2-1 茨城県護国神社内 事務局
Tel 029-241-4781 Fax 029-297-8332

特攻勇士

慰霊顕彰会

(財)特攻戦没者慰霊顕彰会より
「特攻勇士像」が奉納された事を
受け年一度の慰霊祭を斎行する
事を目的とし平成三十年に設立
されました。

ご入会希望の方は事務局
までお問い合わせください。



水戸市見川1-2-1 茨城県護国神社内 事務局
Tel 029-241-4781 Fax 029-297-8332

崇敬奉賛会

①昇殿参拝

②記念品の贈呈

③社報の送付

④祭典案内

⑤各種行事の
ご案内

⑥大祭案内

⑦紙札頒布

水戸市見川1-2-1 茨城県護国神社内 事務局

Tel 029-241-4781 Fax 029-297-8332

奉仕・奉納

※敬称略・順不同

秋季大祭

奉仕団体

茨城県神道青年会 水戸市雅楽会
茨城県護國神社敬神女性の会

初穂料

○責任役員

狩野安 加藤浩一 雨谷精一

○総代

大高哲男 宇佐美惠三 大月智子 小原大森 梶岡
稔 久信田猛 佐々木克徳 篠崎正己 鈴木泉 鈴
木裕士 園部満 滝一司 新堀弘子 吉田敏子

○会社・団体

(有)加倉井総業 (株)君山重機 (有)アエル 常盤警備保
障(株) (株)柴沼金物 玉姫醬油醸造 (株)水戸基礎工
業 吉久保酒造(株) 大和奉製 (株)常陽銀行 (株)豊
島工務店 お菓子処ひろせ (株)鈴木電気商会 茨城
ヤナセ(株) 石山仏具店 水戸中央青果(株) (株)小貫写
真館 東洋工業(株) 阿さ川製菓(株) 栗原石材(有) 川
上産業(株) 正立産業(株) 昭和建設(株) (株)田宮 (株)友
部豊吉商店 (有)白牡丹 イセヤ産業(株) (株)富士ビル
松野工藝 東冷サービス(株) (株)横田建設 (株)伊勢甚
本社 茨城電設(株) (株)吉田石油 (株)水戸京成百貨店
奥順(株) 北関東ファミリー(株) コスモ綜合建設(株) ネット
トヨタ水戸(株) ネットトヨタ茨城(株) 茨城ダイハツ販
売(株) 茨城いすゞ自動車(株) 茨城トヨベツト(株) 日産
プリンス茨城販売(株) 茨城日産自動車(株) (株)ヤマト建
築設計事務所 (株)鈴木茂兵衛商店 (株)オフィスデヴィ
スカル (株)セントラル・メッセ 損害保険ジャパン日本
興亜(株) 常陽保険サービス(株) (株)ライフキーパー・ジャ
パン 茨城県信用組合 水戸信用金庫 水戸中央病

院 山縣産婦人科 江幡内科医院 江幡産婦人科・
内科医院 (医)石渡会石渡産婦人科病院 茨城県商
工会議所連合会 水戸商工会議所 (二社)水戸観光コ
ンベンション協会 茨城県農業協同組合中央会 茨城
県林業協会 (二社)茨城県建設業協会 水戸中央水
産協同組合 JA茨城中央会・各連合会 茨城県食
糧販売協同組合 茨城借行会 (二社)実践理理宏正
会 野村花火(株) 借楽園公園センター

○遺族会関係

水戸市遺族会 笠間市遺族連合会 笠間市遺族連合
会岩間支部 下妻市遺族会 牛久市遺族会 稲敷市
遺族会 鉾田市遺族会 日立市遺族会 東海村遺族
会 結城市遺族連合会 鹿嶋市遺族会 鉾田市遺族
会旭支部 常総市戦没者遺族会 ひたちなか市遺族
会 高萩市遺族会 北茨城市連合遺族会 常陸太田
市常陸太田遺族会 (二財)茨城県遺族連合会 英霊に
こたえる会茨城県本部

○神社関係

靖國神社 鹿島神宮 大洗磯前神社 東照宮 常磐
神社 筑波山神社 大杉神社 春日神社 大宮大神
鹿嶋神社 香取神社 境香取神社 吉田神社 竈
神社 五所駒瀧神社 常陸國總社宮 酒列磯前神社
新宮素鷲神社 高岡神社 鹿島高房神社 天録稲荷
神社 宗教法人回天神社 八坂神社 大神宮 茨城
県神社庁 茨城県神社庁水戸支部 茨城県神道青年
会 茨城県神社総代連合会 敬神女性の会 茨城県
護國神社崇敬奉賛会 櫻門之會

○水戸市内町内会

清水清和会 水門町町内会 柵四町内会 下梅香町
内会 白銀町町内会 本七丁目町内会 裡五軒町町
内会 袴塚二丁目町内会 谷中二丁目町内会 谷中
三丁目町内会 愛宕町西部町内会 新原二丁目西部
町内会 朝日町二区町内会 松本町二丁目区町内会
藤沢小路西武町内会 浜田二丁目三班町内会 南町
三丁目商店街振興組合 裡南町自治会

○崇敬者

木村健三 野口真一 寺田祥子

〒三二〇一〇八五二

水戸市笠原町一七五三二一

環境ウイザード

株式会社

代表取締役 櫻場 明子

☎〇二九(三〇五)〇八〇〇

〒三九〇三三 水戸市鯉淵町一一九九

株式会社 鯉淵工業

☎〇二九(二五九)二七五〇

〒三一四二四 水戸市大塚町八六六一

有限会社 クシダリース

☎〇二九(二五七)七一八一

〒三〇〇九三 水戸市堀町一八四四二〇

盟和製作所

☎〇二九(二五二)〇一九九

〒三〇〇〇二 水戸市城東一五二二

ワタヒキ印刷(株)

☎〇二九(二二二)四三八一

桐原元雄 大谷真也 高野正子
 原田種雄 倉持國雄 宮崎雅彦
 長嶋勉 野口茂雄 蔀幸男
 鈴木明 飯村弘道 飯村早苗
 小松たけ 林由香里 秋山節
 柏よしえ 大山見栄子 佐藤弘子
 佐藤順子 鈴木由恵 戸崎敏子
 増子隆子 布施アツ子 大内登紀子
 馬場信義 緋咲レイラ 羽富智恵子
 宇津木紀美子 山野辺浩平 中山三土
 小室孝一

神饌

茨城県酒造組合 (株)笹目宗兵衛商店 愛友酒造(株)
 府中譽(株) 青木酒造(株) 村井醸造(株) 石岡酒造(株)
 (株)武勇 明利酒類(株) 磯蔵酒造(有) 森島酒造(株)
 山中酒造店 (資)浦里酒造店 岡部合名会社 結城酒
 造(株) (株)家久長本店 吉久保酒造(株) 木内酒造(資)
 来福酒造(株) 金門酒蔵(株) (株)剛烈酒造 (資)廣瀬商店
 (名)椎名酒造 須藤本家(株) (株)竹村酒造 (株)月の井酒
 造 (株)西岡本店 根本酒造(株) 野村醸造(株) 黒澤醬
 油店 玉姫醬油醸造 (株)伊藤園 コカ・コーラボトラ
 スジパン(株) 櫻門之會 新井自動車工業所 酒列磯
 前神社宮司 海後宗郷 春日神社宮司 掛札敏成 修
 養団ボランティア友の会 大平順一

奉納

初穂米 自 令和三年 五月二十一日
 ○九十kg 至 令和三年十一月 十四日
 ○三十kg 平沼 とし子
 小峰 義雄 山口 秀男
 藤枝 和一 三村 進
 木村 敏枝 寺田 仁一
 青木 正男 鈴木 裕士
 友常 雅夫 下河邊 一良
 関野 隆儀
 中島 七郎 打越 健
 石川 武
 皆川 忠雄 大内 正光
 川和 なほ 秋田 賢治

清酒

柏井 壽恵 鹿取 豊 大越 愛子
 浅野 次郎 渡辺 智明 小林 清春
 浅野 幸男 新妻 征貫 長峰 享
 島田 常雄 田仲 剛 吉田 靖和
 修養団ボランティア友の会 大平 順一
 高清水材木店 小林 豊

神饌

坪沼 浩 島田 常雄 田口 勘司
 加藤 浩一 桑名 秀夫 菊池 洋子
 長谷川 攻 木村 芳城 飯田 ヤク
 増子 隆子 茂木 清隆 須藤 喜美子
 大月 智子 吉田 敏子 諸岡 俊子
 前沢 平沼 とし子 海老沢 利光
 外山 茂登子
 茨城県神道青年会
 敬神女性の会 副会長 林由香里
 高清水材木店 小林 豊

生花

加藤木 正道 茂垣 正義
 千羽鶴 小沼 紀代子
 書籍『日本書記入門』 久野 潤
 朝顔 小川 明

団体参拝

十月 二十四日 古河市遺族会 八十七名
 十月 二十六日 敬神女性の会 二十名
 十一月 十五日 長生郡遺族会 二十一名

清掃奉仕

十月 二十六日 敬神女性の会
 十一月 三日 茨城県遺族連合会青年部
 十一月 六日 水戸市遺族会
 毎月第一日曜日 阿含宗茨城連絡所
 毎月一・十五日 敬神女性の会

千羽鶴奉納

「みんなで千羽鶴を届けよう
 ～未来への祈り～」

県内神社に参拝された方の手によって、コロナ禍の早期終息と平和への祈りが込めて折られた折り鶴が茨城県神道青年会(会長 松田紘和)によって奉納されました。
 神道青年会は県内青年神職(四十歳以下)で構成され、様々な奉仕活動を行っております。



奉納揮毫

水戸葵陵高校書道部

例年、「世界平和の日」にあたる九月二十一日に御神前において奉納揮毫行事が行われておりましたが、本年はコロナ禍の為日程を変更して正式参拝と奉納が行われました。



初詣の御案内

祭典行事

十二月

三十一日 年越大被式……………十五時より

一月

一日 元旦祭……………八時より

三日 元始祭……………八時半より

十五日 月次祭並びに古神札焼納祭
(どんど焼き)……………十時より

二月

一日 ひな人形展
……………三月二十一日まで

九日 創祀記念祭……………十時より

十一日 建国記念祭……………十時より

十七日 祈年祭……………十時より

二十三日 天長祭……………十時より

三月

彼岸日 春分祭……………十時より

四月

十日 春季大祭

一日、十五日は月次祭……………十時より

月次祭初穂料……………一、〇〇〇円以上
ご自由にご参列ください



祈願

祈願時間

元旦……………午前〇時～午後六時

二～三日……………午前九時～午後六時

四日以降……………午前九時～午後四時

祈願初穂料

個人……………五、〇〇〇円から

企業・団体……………一〇、〇〇〇円から

願意

家内安全・身体健全・厄除・方位除・商売繁盛・合格
祈願等

※神札に書き入れる願意は一つとさせていただきます

献灯

御英霊の慰霊安鎮、疫病退散、皆様の御健勝、御発展の
祈りを込めた提灯を掲げます。

期間

十二月三十一日から一月二十日

初穂料

大……………一〇、〇〇〇円

小……………五、〇〇〇円

申込締切 十二月十五日

新年奉納

新年を寿ぎ、皆様のお供えを致します。

献酒……………一口 二、〇〇〇円

献餅……………一口 三、〇〇〇円

申込締切 十二月十五日

Instagram
こちらから▶



公式ホームページ
こちらから▶



Twitter
こちらから▶

